



足立六中 学校だより

－ 教育目標 －

- ・自ら学び目標をもって努力しよう
- ・互いに尊重し助け合おう
- ・困難に耐え心と体を鍛えよう

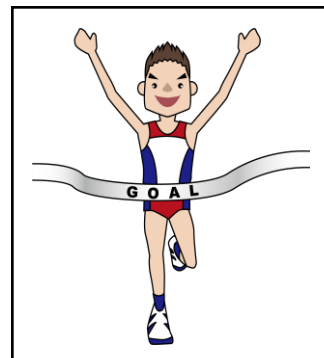
新年を迎えて

校長 鵜飼康成

新しい年を迎えました。日頃より、本校の教育活動にご理解ご協力いただき、感謝申し上げます。令和3年度の途中ですが、今後も生徒の健やかな成長を願い、教育活動を進めていきますので、皆様のご支援をいただきたいと思います。

さて、年始の風物詩でもある「東京箱根間往復大学駅伝競走」が今年も開催されました。この箱根駅伝も第98回を向かえ、歴史と伝統のある大会となっています。いつも思うことですが、箱根駅伝に出場したい、又はテレビや校外でも選手を応援したいと思わせるほどの魅力がどこかにあるのだろーと思ひます。その魅力が、これだけの開催回数を重ねていることに繋がっているのだろーと感じます。私は、いつも襷（たすき）を受け渡した後の選手の様子に、心を動かされます。力を使い果たし倒れ込む選手や、走り終えた後コースに向かって一礼をする選手、時間に間に合わず、繰り上げスタートした選手を目で追う様子など様々です。襷を繋ぐということがどれほどの強い思いなのかは、現役の選手・それを支える学生スタッフ・監督・家族・OBなどの皆さんには計り知れないのだろーと思ひます。今年の出場校の一つに、31歳の選手がいました。この選手は、中学校の体育教師をしているのですが、自分の教え子と一緒に走ることを願い、休職し大学に編入学をしたそうです。その選手は走り終えた後、監督からかけられた「2年間ありがとう」という声を聞き、膝に手をつき声を上げて号泣していました。

今年度も残すところ3か月となりました。今、3年生はそれぞれの次の進路に向かい頑張っています。3年生との面接練習では、六中の自慢できるところとして、「挨拶ができる」「学校の雰囲気が明るい」「みんなの仲が良い」「頑張っている人がたくさんいる」などが挙げられています。これは、3年間を通じて積み上げられたものであり、最上級生の3年生から答えが出てくるのは非常に喜ばしく、頼もしさを感じています。箱根駅伝のテレビ放映のCMで「4年生力」という言葉が流れました。やはり、最上級生の力



というのは、様々な経験を積み、その経験を活かしながら考え、答えを出し行動していく力が備わってくるのだろーと思ひます。それが、束となり力を発揮したときは感動すら覚えます。3年生は今も苦しいかもしれませんが、我慢し努力を継続することで、きっと結果に結びつくと思ひます。そして、3月の終わりまでをしっかりとやり切ってほしいと思ひます。そのやり切った「成果という襷」を、在校生に渡してほしいのです。1、2年生の生徒の皆さんも、着々と走る準備をしており、力が備わってきています。残りの3か月間は、卒業生にとっても在校生にとっても襷の受け渡しをスムーズにする準備期間だと思ひてください。

我々教職員もこの3か月間は、1年間の教育活動を振り返る上で重要な時期になります。様々な会議を重ね、互いに意見を出し合い、次年度への備えをしていきます。皆様から頂きました学校評価アンケートも参考にし、さらに魅力ある教育活動を教職員一同、チームとなり進めていきます。皆様には引き続き、ご支援ご協力をいただきたく、よろしくお願ひ申し上げます。

I 組ミニマルシェ

12月10日（金）に、本校の特別支援学級が「I 組ミニマルシェ」を開催しました。本来であれば、「六中マルシェ」において活動予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、実施ができませんでした。7月9日（金）にも実施し、今回が2回目となります。教科の一つとして「職業・家庭」があり、働くこと・生産・消費について学習しています。刺繍した手提げ袋・クッション、アイロンビーズで制作したコースター・ペン立てなど、丁寧に細かな作業を積み重ね完成させました。作品は商品となり、教職員がお客様になって買い物をします。接客・会計・作業の様子に分担していました。商品の安全・機能・耐久・デザイン性や金銭のやりとりをする上での信頼性など、たくさんのことを学習しました。I 組の生徒たちは、明るく元気よく、そしてしっかりと活動しており、充実感を味わえたようです。



生徒の作品です。



細かな刺繍です。



接客の様子です。



作業の様子も見てもらいます。



作品の紹介をしています。



会計の様子です。

あいさつ運動

毎朝、登校時に生活委員を中心に「あいさつ運動」を実施しています。最近、気温も下がり、通用門に立っただけでも辛い日がありますが、元気よく挨拶をしています。12、1月にかけて、3年生を対象に受験対策として、面接練習を行っています。その中で、六中の自慢できる場所を質問したところ、「挨拶ができる」と答えた生徒が多くいました。挨拶のできる学校は、学校の顔とも言え、学校の様子が一番分かりやすいと思います。冬休み前の最終登校日は、生活委員がサンタクロースの赤い帽子をかぶり、さらに登校時間を明るい雰囲気させました。

挨拶は、第一印象や人と人の心を繋ぐ大切なものですから、自分から明るく、さわやかに場に応じた挨拶ができるようにしていきましょう。



特設防災訓練

12月11日（土）に、西新井消防署員・足立区災害対策課職員を講師としてお招きし、特設防災訓練を実施しました。1年生は、放水訓練・消火器訓練を西新井消防署員の指導の下、学習しました。2年生は、起震車体験を実施し、足立区災害対策課の職員から、起震車による大きな揺れを体感しながら、地震に備える準備や地震発生時の対応を学習しました。3年生とI組は、災害対応カードゲーム教材「クロスロード」を実施しました。「クロスロード」とは、カードに書かれた事例を自らの問題として考え、YESかNOかで自分の考えを示すとともに、参加者同士が意見交換を行いながら、ゲームを進めていくものです。どの学年の生徒も、いつ起こるか分からない、又はそのうち起こる可能性がある災害に対して意識を高くもち、学習を進めました。ご家庭でも、災害対策について会話をしてみてくださいはいかがでしょうか。



1年生「放水・消火器訓練」



2年生「起震車体験」



3年生・I組「クロスロード」

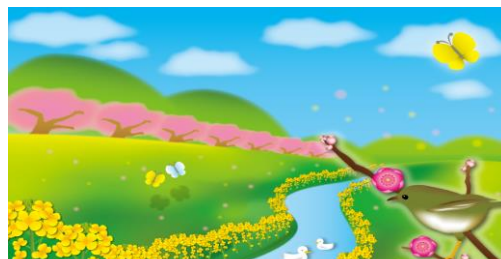
鎌倉校外学習〔1年生〕

12月17日（金）に、1年生が神奈川県鎌倉市方面にて校外学習を実施しました。当日の朝は雨が心配されましたが、班行動に影響はなく、午前中には回復し恵まれた天候となりました。1年生にとり、この校外学習は第六中学校に入学後、初めての校外活動に加え、班行動という経験となりました。当日までに、幾度も班会議を開き、学習や班行動の行程を打ち合わせし、準備を進めてきました。新型コロナウイルス感染症対策として、普段の取組をしつつ、飛沫感染の可能性が高い食事の時間は、全班同じ場所に設定しました。途中、2年後の修学旅行では、出発日の集合場所となる東京駅をチェックポイントにしました。通勤時間帯ともあって、人通りが多かった中でしたが、鎌倉方面に向かう電車を含め、しっかりと行動ができたようです。3か月後には上級生となりますので、今回の校外学習の経験を活かし、さらなる成長を期待しています。



2月の予定

(翌月の予定を毎回お知らせしております。)



日	曜日	予 定
1	火	
2	水	都立推薦入試発表手続き 数学(1年)チャレンジ講座
3	木	校外学習(2年・2年I組)
4	金	都立一次前期出願締め切り
5	土	茶道合同発表会
6	日	
7	月	朝礼
8	火	専門委員会
9	水	区小中研の日(教職員対象) 数学(1年)チャレンジ講座
10	木	新入生保護者説明会 英語(1年)チャレンジ講座 安全指導 都立一次前期取り下げ
11	金	建国記念の日
12	土	
13	日	
14	月	朝礼 中央委員会 都立一次前期再提出
15	火	
16	水	数学(1年)チャレンジ講座 職員会議
17	木	定期考査1週間前
18	金	避難訓練
19	土	
20	日	
21	月	都立一次前期入試
22	火	
23	水	天皇誕生日
24	木	後期期末考査1日目(社会・数学・技家・音楽)
25	金	〃 2日目(理科・国語・英語・保体)
26	土	
27	日	
28	月	生徒会朝礼 到達度テスト(1、2年)

・校内事情などにより、変更がある場合があります。